



高知市の中心、帯屋町商店街にある「ほにや本店」。2階には粋な和のテイストが光る服や雑貨をはじめ、よさこい関連グッズが並びます。1階は高知の特産品を集めたショップで他にはないお土産物を買えます。



ほにや

- DATA 高知県高知市帯屋町2-2-4
- 088-872-0072
- 11:00-19:00(変更の場合あり)
- 水曜日、不定休あり
- あり



はりまや橋
高校生の香織がかんざしを新平にねだるシーンの背景となった橋。



よさこい祭りのために東京から舞い戻った新平とさくらが再会した高知城下の橋。



よさこいは、
前に、前にすすむ
踊りやき。

小児がんと闘いつづける少女が、
ようやく見つけた生きる証しは、
力強く、前に進むよさこい鳴子踊りでした。
熱狂のパフォーマンスに
生命の輝きがほとぼしります。



時代とともに進化し 前進するよさこい祭り

よさこい祭りは、太平洋戦争や昭和南海地震
によって疲弊した人々の気持ちを元気づけよう
と地元商工会などが中心となって昭和29年
(1954)に始まりました。氏神や藩主に奉納
する伝統的な祭礼ではなく、市民のためにスタ
トしたよさこい祭りは、自由を尊ぶ県民性と相
まって、ロックやサンバなど、さまざまな要素を採
り入れ、時代とともに進化してきました。毎年、
創意工夫をこらした振り付けや音楽、衣裳で新
たな踊りにチャレンジする姿勢や、一糸乱れずエネ
ルギッシュに前進する躍動感、見る者にも感動
と生きる力を与えてくれます。まさに映画の中
で小児がんと闘うさくらが、よさこい祭り
を目標に、力強く前に向かって生き抜く姿は、よ
さこいの神髄を伝えるものです。
そんなよさこいの熱気は、祭りの期間だけでは
なく1年中、高知市内のロケ地をはじめ、いたる
所で感じることができます。

映画『君が踊る、夏』のロケ地へ 高知県 高知市

[物語] かつて、よさこいチーム「いちむじん」で活躍し、今は東京で暮らす新平は帰郷した際に高校時代の恋人、香織と再会する。そして、その妹のさくらが小児がんに冒されていることを知る。「いちむじん」でよさこいを踊ることを夢みるさくらのために新平たちはチームを再結成し、本祭りをめざす。

実話が映画になった 「ほにや」よさこい鳴子踊り

よさこい祭りは毎年、8月9日から4日間に
わたって繰り広げられる四国三大祭りのひとつで
す。期間中は市内中心部のアーケードや駐車場、
車道までもが競演場や演舞場となり、全国から
200組を超えるチームが参加。2万人近い踊
り子たちがそれぞれのチームの個性を打ち出し
た振り付けや音楽で熱狂的に踊りつづけます。
よさこい大賞の常勝チーム「ほにや」を率い、「君
が踊る、夏」の制作に深く関わった泉真弓さん
にお話をうかがいました。

映画『君が踊る、夏』は、小児がんと闘う7才の
女の子の実話が元となっています。3才で発症
し、闘病生活をつづけながら、明日をも知れない
日々の中で、チーム「ほにや」で踊ることを生まれ
て初めての目標とした少女。やがて医師も驚くほ
ど奇跡的に元気を取り戻した少女の姿はチーム
の仲間にも勇気をもたらしました。泉さんいわ
く、「気持ちも、体も、前に前に進むのがよさこい
の精神」。ただ、踊りを披露するのではなく、みん
なでつくりあげてこそよさこいだと思います。



土佐の名家老、深尾弘人蕃頭(ひろめしげあき)の屋敷跡一帯に立つ市場。土佐の名物や特産品を食べたり、買ったりできる楽しい商業施設です。地元の人や観光客で朝から賑わっています。

ひろめ市場

- DATA 高知県高知市帯屋町2-3-1
- 088-822-5287
- 【平日・土曜・祝】9:00~23:00、
【日曜】7:00~23:00
※営業時間は店舗により異なります。
- 元日ほか年6日程度。
(詳しくはお問い合わせください)
- あり

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
営業時間等が変更されている場合があります。
事前に公式HPをご確認ください。

土佐といえば、やっぱりかつおのたたき。
やいろ亭では、新鮮でたきに合うかつおを仕入れ、
都会ではなかなか食べられない絶品のたたきに仕上げています。



毎年、見事なパフォーマンスで観客を魅了するチーム「ほにや」。2018・第65回よさこい祭り「大賞」に輝きました。